

神奈川県立相模原弥栄高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

- 全日制の課程単位制で複数の学科を併置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、年次ごとに共通に学ぶ科目を設けつつも、多様な選択科目から生徒が選択履修することができる単位制の利点を生かしながら、普通科においては、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に伝えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 音楽科、美術科、スポーツ科学科においては、各分野の専門性の向上を図るとともに、実践的・体験的学習を推進し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に伝えるため、学力の育成、専門的な技能の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 社会の変化に対応し、地域に貢献できる人材、様々な分野で活躍できる人材の育成をめざし、生徒の主体的、積極的な活動をととして豊かな人間性と社会性の涵養を図るとともに、個に応じた自己実現を支援するよう取り組む。
- 基礎的・基本的な知識・技能を基盤とし、論理的思考力、批判的思考力、表現力及び創造力を身に付けることができるよう、探究活動を充実し、各学科間の連携を一層重視した教育活動を展開するとともに、外国につながるの生徒への支援の充実を図るなど、様々な教育活動に取り組む。

学校教育目標

- 高度な普通科教育と専門学科の特色ある教育において、4学科生徒の課題解決力を育み、学力の向上を図る。
- 4学科併置をいかし、多様な他者への理解によるコミュニケーション力の向上を図り心身の健全な育成を目指す。
- 4学科生徒の個に応じた自己実現を支援し、キャリア教育の推進により、自恃の精神を養う。
- 4学科の特色ある教育活動を通して地域と連携し開かれた学校づくりを推進する。
- 学び続ける教員として、教員の4学科融合による教員の資質・能力向上を図る。

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

【弥栄人が卒業までに身に付ける力】

- 社会の変化に対応し、地域に貢献できる人材、様々な分野で活躍できる人材の育成をめざし、豊かな人間性と社会性を涵養します。
- 論理的思考力、批判的思考力、表現力及び創造力を身に付けます。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

【弥栄人の学びのかたち】

- 全日制の課程単位制で複数の学科を併置する高校として
 - ・普通科においては、共通教科の必修科目を中心としたバランスのとれたカリキュラムとしています。
 - ・音楽科、美術科、スポーツ科学科においては実践的な専門科目を中心としたカリキュラムとしています。
- 生徒の進路希望に応じた幅広い科目を設置し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に向けた学びを提供します。
- 基礎的・基本的な知識・技能を基盤とした探究活動の充実や、各学科間の連携を一層重視した教育活動を展開するとともに、外国につながるの生徒への支援の充実を図ります。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

【相模原弥栄の求める生徒像】

- 本校の教育方針、教育目標を理解し、主体的に深く学ぶ意思のある生徒
- 論理的思考力、批判的思考力、表現力及び創造力を伸ばさせ、希望の進路実現を目指して努力する生徒
- 他者との協力的な活動を積極的に行うことを通して公共の精神を尊び、自ら目指す目標の実現に向けて意欲的に探究する生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	①普通科は、外国語教育・理数教育を重点化し、探究的な学びの推進、教科等横断的な学びの推進により教育課程の深化を図る。 ②専門学科は、専門力の向上と教育課程の共通化をいかした学力向上をめざす。 ③外国につながるの生徒への支援体制を強化する。	①生徒が起点となる主体的活動の経験値を重ね、活力と発信力のある生徒を育成する。 ②サポート体制の強化により教育相談体制の充実を図る。 ③安全な交通社会の一員として交通安全教育の推進を図る。	①生徒一人ひとりの才能を伸ばす個別最適な学びの推進により、国公立・難関私立大学への進学をめざす。 ②困難な状況にも屈せず立ち向かうたくましい弥栄人を育成し、卒業後の姿を自ら描けるキャリア教育の充実を図る。	①地域の小中学校・特別支援学校・大学や博物館等との機動的な連携を図り生徒の自己有用感につなげる。 ②地域との協働により地域貢献意識の向上を図り地域に信頼される学校づくりをめざす。	①広い敷地を有効活用できる環境の整備を進める。 ②防災教育・安全教育の組織的推進を図る。 ③事故・不祥事防止を徹底する。 ④働き方改革を進め、教職員の資質向上に努める。
主な方針	①及び② ・STEAM教育研究を推進し、STEAM教育の視点によって教育課程全体の運用を図る。 ・主体的に学びに向かい、対話によって理解を進め、深い探究によって学びを極め、学びの主体性を引き出す。 ・一人1台端末を活用した個別最適な学びと協力的な学びを推進する。 ③CEMLAスクールの組織的な運営体制を構築する。	① ・生徒の主体的活動を引き出す環境整備とサポート体制の構築を図る。 ・学科融合の部員構成による部活動として活動の活性化を図り成果に繋げる。 ②早期発見・早期対応等により生徒のSOSを見逃さない体制を構築する。 ③地域と連携した交通安全教育の徹底を図る。	①及び② ・探究的な学びの機会を活用したキャリア支援の充実を図る。 ・学びの過程を重視し、失敗を恐れずチャレンジし、探究活動に取り組む姿勢を育む。 ・大学入試に向けた3年間を見通す支援の充実を図る。	① ホームページやまちcomiメール等の有効活用により、教育活動をタイムリーに発信する。 ② 4学科の特色を生かし、各コンテンツを活用した地域交流と連携体制の構築を図る。	①「魅せる学校」として、学校美化に取り組む。 ②「実践的な防災訓練」を工夫し生徒の防災意識の向上を図る。 ③効果的な事故不祥事防止研修の実施により、事故不祥事の根絶を図る。 ④教員研修への主体的参加を推奨する。

校訓・沿革・伝統

- 昭和58年創立の弥栄東高等学校と弥栄西高等学校が、平成20年に弥栄高等学校として再編統合した。令和2年4月1日から県立高校改革実施計画1期により相模原青陵高等学校と再編統合し、相模原弥栄高等学校として開校した。
- 教育方針はSAGM Synergy(さがみ シナジー)である。普通科と3専門学科の融合、切磋琢磨による高め合いをめざす。

特色のある学校行事等

- WE FES 文化の部・体育の部 / 弥栄西のWと弥栄東のEが由来
- SAGM Synergy / 4学科間の交流行事
- 普通科発表会 / 表現活動(英語劇) 学術探究(研究発表)
- スポーツ科学科総合発表会 / 動作解析の研究と実技の発表
- 弥栄美術科展 / 美術科卒業制作と1・2年次専門科目の作品展示
- 卒業演奏会 / 音楽科の3年間の集大成となる校外での演奏会